



緊急事態宣言の延長を受けて 授業が変わる・一人一台端末

緊急事態宣言が6月20日まで延長されたことを受け、前号でお知らせした行事等の実施について、下記のように変更したいと考えますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

1. 遠足

遠足は、2学期の秋の季節まで延期します。詳細につきましては時期が近付きましたらお知らせいたします。

2. 運動会

運動会は、6月21日～25日の間に、学年ごとに体育の1コマを使い実施する予定です。1学年2種目ずつ競技を行います。

保護者の参加は、現在のところ1家庭1名を考えています。詳細が決まりましたら迅速にメール等でお知らせいたします。

3. 5年生宿泊学習

5年生の宿泊学習は、情勢を鑑みまして、日帰り学習に変更する予定です。

4. 個人面談

予想以上に長期の延長となったため、個人懇談は前半の3日間が実施できなくなりました。前半の3日間を予定されていたご家庭には、6月、7月平日の中で調整させていただきたいと考えています。

5. 水泳学習

緊急事態宣言下の水泳学習につきましては、プールが閉鎖されていることから実施できません。宣言解除後の水泳学習につきましては、授業時間は少なくなりますが、学級ごとの実施か、情勢によっては、1学期の水泳授業の中止を選択する可能性があります。

◇コロナ禍の情勢は日に日に変化することから、学校の教育活動もその都度対応をしていく必要があります。お知らせした内容を次の日には変更しなければならないということもあります。できる限り迅速な情報提供に努めますので、ご理解の程よろしくをお願いいたします。



ノートを持っての交流が、端末を持つての交流に変化



端末に先生からの問題が提示され、子どもたちは入力して回答



低学年の子どもたちもアカウントの入力から学んでいます

学校では、GIGAスクール構想を受け、授業における一人一台端末の利用が急速に進んでいます。今まで何かを調べる必要がある時は、図書室やパソコンルームに行き調べるのがほとんどでしたが、校内中にWi-Fiが設置されたこともあり、自分の端末ですぐに検索ができます。

自分の考えと友達の考えを比較したり、共有したりすることも、今までより素早く、簡単にできます。体育の時間も互いの動きを端末で録画して見合い、よりよく修正していくことも可能です。

遠隔授業についても研究を進めていきます。

ふるさととの互惠性

育ったところ 必ずしも家庭ではない
心を育てられたところが 家庭である
学んだところ 必ずしも母校ではない
よき師よき友にめぐり会えたところが
学校である
生まれたところ 必ずしも故郷ではない
心をとどめたところが 故郷である

この文は、どんなに豪華な家に住んでも、どんなに立派な校舎に学んでも、人間が最後に行き着くところは、真に心をはぐくんでくれたところであると伝えています。

家庭・学校・地域の連携が叫ばれて久しくなります。三者がそれぞれの立場で子育ての責任を相応に分担し、社会全体で優しくも厳しく子どもの心をはぐくまなくては、子どもの心には、家庭も学校も故郷も「ふるさと」として宿らずに大人になってしまうのかもしれない。

国際化・情報化の進展のなかで、子どもたちは住み慣れた土地や日本を離れて生きていくことになるのかもしれない。そんな時にふと親や兄弟のこと、先生のこと、友達のこと、故郷の山河のことなどを懐かしみ、郷愁あるいは望郷の念にとられることがあるでしょう。それはきっとほろ苦い喜びや幸せ感なのかもしれません。

毎朝心を込めた挨拶を交わしながら登校する姿、一生懸命掃除や係の仕事をする姿、先生や友達の話真剣に聞きながら学習する姿、仲よくグラウンドで駆け回る姿、そんな子どもたちの素敵な姿を見て、「柏小」がふるさととして心に深く刻み込まれることを強く願っています。

心の中に刻まれたふるさとのはやは、苦しい時に自分を支える大きな拠り所となります。「ふるさとを支え、ふるさとに支えられる」このようなふるさとと自己の互惠性を大切にしていけることが、これからは激変する社会を生き抜く一助になるのではと考えます。

将来地域づくりに貢献したり、遠く離れて暮らすことになってもいつまでもふるさとを応援団でいたりする人の育成を、ご家庭や地域の皆様とともに進めて行くことができればと心から思います。今後とも温かいご理解・ご支援の程よろしく願いいたします。

百周年記念事業に感謝

本校の創立百周年記念事業に対しまして、保護者・地域の皆様や、企業の皆様方に多大なるご支援を賜りますことに、心より感謝申し上げます。予定していた周年記念事業を思うように進めることができない状況下ですが、グラウンドの築山の撤去（浸食により築山内の土管がむき出しになり、子どもたちのケガにつながるため）と、学校花壇の新設を進めることができました。

山口前PTA副会長の会社のご協力を賜り、安全に、そしてスムーズに工事が進められました。

築山の跡地には、記念事業の一つである百周年記念遊具を設置させていただく予定です。子どもたちの喜ぶ顔が目に見えよう。本当にありがとうございました。



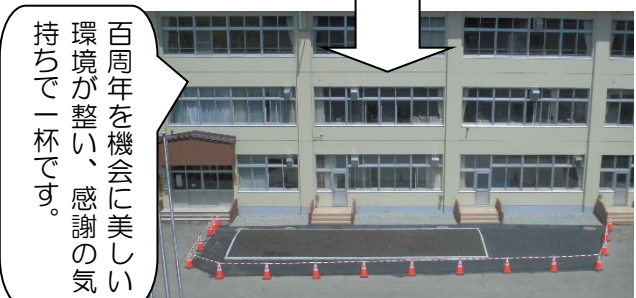
築山からは土管だけではなく、たくさんタイヤが出てきました。



きれいに整地していただいた空き地には、新しい遊具を設置します。



玄関前の花壇やその周りの整備も進めていただきました。



百周年を機会に美しい環境が整い、感謝の気持ちで一杯です。